



## 2020年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月11日

上場会社名 株式会社 マルゼン

上場取引所 東

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 萬實 房男

TEL 03-5603-7755

四半期報告書提出予定日 2019年10月15日

配当支払開始予定日

2019年11月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	26,194	2.0	2,277	7.2	2,509	7.5	1,778	7.2
2019年2月期第2四半期	26,718	4.8	2,453	3.0	2,711	0.6	1,917	2.8

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 1,367百万円 ( 9.6%) 2019年2月期第2四半期 1,512百万円 ( 37.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	109.99	
2019年2月期第2四半期	118.58	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第2四半期	55,059	35,660	64.8	2,205.27
2019年2月期	53,749	34,535	64.3	2,135.72

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 35,660百万円 2019年2月期 34,535百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		13.00		15.00	28.00
2020年2月期		14.00			
2020年2月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	0.9	4,527	0.2	4,952	0.2	3,402	0.6	210.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期2Q	19,780,000 株	2019年2月期	19,780,000 株
期末自己株式数	2020年2月期2Q	3,609,470 株	2019年2月期	3,609,440 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期2Q	16,170,538 株	2019年2月期2Q	16,170,561 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、〔添付資料〕P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2019年3月1日～2019年8月31日）における我が国の経済は、雇用や所得環境の改善により緩やかな回復基調が続いておりますが、海外においては、米中貿易摩擦の一層の激化、英国のEU離脱問題や日韓関係悪化などにより、世界経済は不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要顧客である外食・中食産業におきましては、一億総活躍プランにより、共働き世帯の増加に伴う外食・中食市場の増大や、インバウンド効果に伴う宿泊・飲食市場の活性化等がありますが、一方、人手不足、人件費の上昇、原材料の高騰および消費者の節約傾向等により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、第2四半期納品予定自社オリジナル製品が第3四半期以降にずれ込んだ等もあり261億94百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益は22億77百万円（同7.2%減）、経常利益は25億9百万円（同7.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては17億78百万円（同7.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①業務用厨房部門

主たる事業の業務用厨房部門では、業界トップクラスの豊富な自社オリジナル製品をベースとして、人手不足対策製品や作業環境改善製品、省エネルギー製品など、お客様の問題解決にあたるソリューション営業を推進してまいりました。また、全国で実施する展示即売会では、人手不足対策製品コーナーの強化や多機種調理機器による料理実演を実施する等内容のグレードアップを行いました。全国常設のテストキッチンでは、スチームコンベクションによる調理講習会やベーカリー機器によるパンや焼き菓子、スイーツまでの講習会の開催を増やす等強化中であります。恒例の直・ルートの販促キャンペーンにつきましても、カタログやチラシを十分に活用しながら実施しております。

メンテナンスサービスの面では、日々の迅速確実な修理対応とともに、保守契約や洗剤・軟水器カートリッジ等の消耗品の販促に取り組み、お客様の安心安全と顧客満足度の向上に注力いたしました。

以上の結果、売上高は納品予定のずれ込み等もあり248億38百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は24億61百万円（同7.2%減）となりました。

#### ②ベーカリー部門

ベーカリー部門では、引き続き国内製パンメーカーへの拡販とともに、売上拡大に向けて異業種の各種食品メーカーや東南アジア地域を中心とした海外製パンメーカーの新規開拓に取り組みました。その結果、売上高10億81百万円（前年同期比25.3%減）、営業利益6百万円（同54.8%増）となりました。

#### ③ビル賃貸部門

5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は2億96百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益は2億4百万円（同2.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ13億10百万円増加の550億59百万円となりました。

資産の部は、現金及び預金の増加および納品予定のずれ込み等でたな卸資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ13億10百万円増加しました。

負債の部は、生産高の増加に伴う原材料仕入高の増加等により支払手形及び買掛金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億85百万円増加の193億99百万円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ11億24百万円増加し356億60百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の連結業績予想につきましては、2019年4月5日付公表の「2019年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,317,397	21,048,919
受取手形及び売掛金	8,524,131	8,819,358
商品及び製品	3,427,661	4,014,490
仕掛品	611,349	632,772
原材料及び貯蔵品	1,122,887	1,219,917
その他	132,579	152,915
貸倒引当金	△10,651	△10,879
流動資産合計	34,125,354	35,877,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,125,807	17,236,713
減価償却累計額	△10,154,882	△10,327,263
建物及び構築物（純額）	6,970,924	6,909,450
土地	7,372,180	7,578,403
建設仮勘定	—	20,362
その他	8,727,167	8,848,000
減価償却累計額	△6,812,508	△7,009,680
その他（純額）	1,914,658	1,838,319
有形固定資産合計	16,257,763	16,346,536
無形固定資産	33,975	28,869
投資その他の資産	3,332,357	2,806,831
固定資産合計	19,624,096	19,182,236
資産合計	53,749,451	55,059,732

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年 2 月28日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2019年 8 月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,271,460	12,231,471
短期借入金	500,000	400,000
未払法人税等	995,116	846,533
賞与引当金	679,000	675,000
役員賞与引当金	49,366	24,683
その他	2,600,180	2,314,437
流動負債合計	16,095,123	16,492,125
固定負債		
役員退職慰労引当金	317,300	268,350
退職給付に係る負債	1,723,609	1,731,079
その他	1,077,626	907,760
固定負債合計	3,118,536	2,907,189
負債合計	19,213,660	19,399,314
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,494,610	2,494,610
利益剰余金	34,975,191	36,511,178
自己株式	△3,311,036	△3,311,106
株主資本合計	37,323,714	38,859,632
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,717,157	1,314,068
土地再評価差額金	△4,556,285	△4,556,285
退職給付に係る調整累計額	51,203	43,002
その他の包括利益累計額合計	△2,787,924	△3,199,214
純資産合計	34,535,790	35,660,417
負債純資産合計	53,749,451	55,059,732

( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

( 四半期連結損益計算書 )

( 第 2 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 2 四半期連結累計期間 ( 自 2018年 3 月 1 日 至 2018年 8 月 31 日 )	当第 2 四半期連結累計期間 ( 自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 8 月 31 日 )
売上高	26,718,022	26,194,012
売上原価	18,891,867	18,600,012
売上総利益	7,826,154	7,594,000
販売費及び一般管理費	5,372,517	5,316,808
営業利益	2,453,637	2,277,191
営業外収益		
受取利息	406	393
受取配当金	65,913	70,545
固定資産賃貸料	13,405	13,847
仕入割引	86,587	71,136
作業くず売却収入	78,334	60,973
その他	17,127	19,974
営業外収益合計	261,775	236,872
営業外費用		
支払利息	1,043	833
売上割引	2,426	3,679
その他	352	372
営業外費用合計	3,822	4,886
経常利益	2,711,589	2,509,177
特別利益		
固定資産売却益	6,899	5,199
投資有価証券売却益	80,944	97,689
特別利益合計	87,844	102,888
特別損失		
固定資産除却損	26	827
特別損失合計	26	827
税金等調整前四半期純利益	2,799,406	2,611,238
法人税、住民税及び事業税	890,890	794,149
法人税等調整額	△8,993	38,544
法人税等合計	881,896	832,693
四半期純利益	1,917,510	1,778,545
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,917,510	1,778,545

(四半期連結包括利益計算書)  
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2018年 3 月 1 日 至 2018年 8 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 8 月 31 日)
四半期純利益	1,917,510	1,778,545
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△406,086	△403,089
退職給付に係る調整額	1,470	△8,200
その他の包括利益合計	△404,616	△411,290
四半期包括利益	1,512,894	1,367,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,512,894	1,367,255
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

( 単位 : 千円 )

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2018年 3 月 1 日 至 2018年 8 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 8 月 31 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,799,406	2,611,238
減価償却費	397,273	444,776
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,000	△4,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24,397	△24,683
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	40,979	△4,350
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	14,580	△48,950
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△146	△510
受取利息及び受取配当金	△66,320	△70,939
支払利息	1,043	833
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△80,944	△97,689
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△6,872	△4,372
売上債権の増減額 (△は増加)	△37,548	△295,149
たな卸資産の増減額 (△は増加)	225,856	△705,281
仕入債務の増減額 (△は減少)	475,730	960,010
その他	△74,555	223,589
小計	3,682,084	2,984,523
利息及び配当金の受取額	66,552	70,933
利息の支払額	△1,157	△795
法人税等の支払額	△702,825	△936,288
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,044,654	2,118,372
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△461,441	△1,186,385
投資有価証券の取得による支出	△269	△297
投資有価証券の売却及び償還による収入	130,164	114,564
その他	19,777	27,998
投資活動によるキャッシュ・フロー	△311,768	△1,044,120
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△100,000
自己株式の取得による支出	—	△69
配当金の支払額	△210,142	△242,660
財務活動によるキャッシュ・フロー	△310,142	△342,729
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,422,743	731,522
現金及び現金同等物の期首残高	17,835,449	20,317,397
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,258,193	21,048,919

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2018年3月1日 至 2018年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 （注）1	四半期連結損 益計算書計上 額（注）2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,989,960	1,431,583	296,478	26,718,022	—	26,718,022
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	15,649	—	15,649	△15,649	—
計	24,989,960	1,447,232	296,478	26,733,671	△15,649	26,718,022
セグメント利益	2,653,392	4,403	200,072	2,857,868	△404,231	2,453,637

（注）1. セグメント利益の調整額△404,231千円には、セグメント間取引消去60,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△464,231千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2019年3月1日 至 2019年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 （注）1	四半期連結損 益計算書計上 額（注）2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,838,342	1,059,122	296,547	26,194,012	—	26,194,012
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	22,091	—	22,091	△22,091	—
計	24,838,342	1,081,214	296,547	26,216,103	△22,091	26,194,012
セグメント利益	2,461,868	6,819	204,008	2,672,696	△395,505	2,277,191

（注）1. セグメント利益の調整額△395,505千円には、セグメント間取引消去60,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△455,505千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。